

2022年度 学生プロジェクト

社会の勉強法

経営学部 4年 石垣 奈々

商学部 3年 白石 慧伍

情報コミュニケーション学部 3年 須藤 遼太郎

情報コミュニケーション学部 1年 安倍 優

日本史

世界史

政治経済

～日本史の勉強法～

情報コミュニケーション学部3年 すどりよー

日本史の3つのポイント

- ①過去問は新しい順に解く！！
- ②間違えた問題だけでノートを作る
- ③暗記科目だと思わない！！

- ①入試では、ここ数年で出題された範囲が出る可能性はそれ以前の問題が出る可能性に比べて低い。
新しい順に解くことで、本番直前には最も古いところを最も最近やった範囲として仕上げることが出来る！！
- ②過去問演習で間違えてしまった問題だけをまとめたノートを一冊つくり、それを適宜見直す。それを繰り返すことで自分の苦手が無くなり、本番でどの範囲が出てても対応できる力がつく！！
- ③もちろん、単語を覚えること、人名や地名を暗記することも大切。
だけど、暗記しか行わなかったら時代の流れや出来事に起こった経緯などが理解できず、文章問題や選択問題を解くことが難しくなってしまう。
流れを理解した上で、そこに出てくる単語を覚えるのが大切。

オススメの参考書



東進ブックス
日本史B一問一答



山川出版社
日本史用語集

世界史

～勉強方法～

インプットとアウトプットを繰り返す！

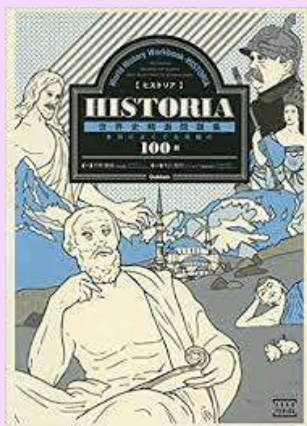
私は塾の世界史のテキスト一つで勉強するようにしていました。世界史は覚えることも大切ですが、流れをしっかりと理解するように意識しました。問題集を頻繁に解いて苦手な範囲を減らす努力をしました。

問題集を解く時にはただ丸つけをして終わるのではなく、間違えた問題に関してはすぐにその範囲を復習したり、解説を熟読して知識を増やしていきました。

文化史に関しては視覚的に覚えられるようにスマホに画像を保存して文化史のフォルダーを作って隙間時間に見て勉強しました。

世界史の正誤問題を解くときは、どこが違うのかを見つけることが大切です。正誤問題に慣れるためには問題集や過去問を利用してたくさん問題に触れることが一番だと思います。経験を積んでいくと徐々に正誤問題のパターンが分かってくるので、正誤問題を得点源にすることができます。

～オススメの参考書～



HISTORIAヒストリア
世界史精選問題集
学研プラス



世界史用語集
山川出版社

政治経済の勉強法



第1段階：『大学入試共通テスト政治経済の点数が面白いほど取れる本』と『蔭山克秀の政治経済が面白いほどわかる本』を読む



- ・教科書は情報量が少ないので使わない
- ・まず前者の参考書で共通テストレベルの知識を覚える
- ・蔭山先生の参考書をやりながら適宜過去問を解いて求められる知識レベルを確認
- ・日本国憲法第3章と年号は必ず覚える
- ・『畠山の爽快講義』を用いる場合、情報量が少ないので追加で問題集を使う

第2段階：『標準問題精講』で足りない知識を補完 & 河合塾の冬季講習で時事問題対策



- ・解答冊子に載っている『精講』が重要なので覚える
- ・時事問題は、対応した参考書がないので、河合塾の冬季講習で対策
(時事問題中心で、河合塾生以外でも申し込みます)
- ・時間に余裕があれば、『畠山の爽快講義』を読む
(比較的簡易で、この本にしか載っていない知識も幾つかあるので)

社会の勉強法ロードマップ

これで乗り遅れない！

高3 4月

学校で新しく習った箇所
+ 既習事項の復習

5月

6月

教科書や用語集、一問一答を使用して重要事項を抑える

7月

→反復あるのみ！

8月

問題集や一問一答でアウトプット
夏の時間がある時に、抜けている
箇所を復習

9月

10月

志望校・共通試験過去問を
解き始める

11月

→問題を解きながら、抜け漏れの
箇所を埋めていくイメージ

12月

記述対策の必要があれば始める

1月

冬の時間が取れる時に、
全範囲をおさらい！

2月

→社会マスターに！